玄海中学校区小中一貫教育通信

「玄海学園」

平成29年7月10日（第14号）

梅雨本番、じめじめした蒸し暑い日々が続いています。学園では、現在１学期末に向けてまとめの学習に入っているところです。気持ちよく夏休みを迎えるためにも、子ども達には、気を抜かず、最後までしっかり頑張ってもらいたいものです。ご家庭や地域でもご協力をお願いします。

○平成29年度の「玄海学園」がめざす小中一貫教育（続き） その③

本年度重点目標「自ら考え、何事にも本気で最後までやり通す子どもの育成」を達成させるために・・・

「本気で体を鍛え働く子ども」を育成するための様々な教育活動を充実させ実施します。

◎　体力テスト等の効果的な実施、結果の分析、活用

立ち幅跳び

50 メートル走

ソフトボール投げ

○　他にも「反復横とび」「握力」「シャトルラン」「上体起こし」「長座体前屈」等を行っています。

◎　食育の充実

○　低学年：食べ物への興味・関心を持つこと。みんなと楽しく食べること。
○　中学年：好き嫌いをせず食べること。食を通して自分を支えてくれている人への感謝。
○　高学年：バランスのとれた食事の大切さを知る。楽しい会食等の工夫ができること。
○　中学生：望ましい食事の仕方や生活習慣の理解。食文化や食品の生産・流通等への理解。

子ども達の、より効果的な学びのためにＩＣＴ機器を活用した授業を推進します。

「ＩＣＴ」とは･･･Information and Communication Technology の略で、コンピュータやネットワークに関連する「情報通信技術」のことです。
学校では主にパソコンとプロジェクターや大型モニターとを繋ぎ、さまざまな映像や音声等を駆使しながら、多くの教科や特別活動等で工夫された授業が行われています。

全ての子ども達に「分かる」「できる」「楽しい」授業を！
玄海学園「授業交流会」（第1回）を開催

６月６日（火）、玄海中学校において、本年度最初の授業交流会が開催されました。この交流会は、玄海学園で学ぶすべての児童生徒に確実な学力を身につけさせるためにはどのような授業を行ったらよいのか、全教職員が一堂に会し、授業公開と協議を行っているものです。

今回は、玄海中学校の全学級で授業が実施されましたが、どの学級でも生徒たちの笑顔と真剣に学ぼうとする姿を見ることができました。その後行われた協議会では、講師の先生の講話や、研究の進め方等についての活発な協議が交わされました。

各小中学校で「全校あいさつ運動（第1回）」を実施！

学園では、昨年度から「あいさつ」と「感謝の言葉」の啓発のため、４校合同で「ラブ玄海プロジェクト」を進めています。その一環として取り組んでいる「全校あいさつ運動」の第１回を、本年度も６月１９日（月）から２３日（金）までの５日間、全校で実施しました。

玄海小と玄海東小では、中学生も一緒に「おはようございま～す。」と大きな声であいさつを交わしていました。また、地島小では、今年も地域や保護者の方々の協力で、毎日にぎやかに子ども達を出迎えることができました。

放課後学習支援事業「ブリッジ」開校！（地島小学校）

放課後の子ども達の学習を支援するため、宗像市教育委員会が進めている放課後学習支援事業「ブリッジ」の開校式が、６月１６日（金）、地島の泊地区にある「地島ふれあい館」で行われました。

この事業は、福岡教育大学の学生さん達が交代で島に泊まり込み、子ども達に学習指導を行ってくれるもので、来年の２月頃まで、長期休業中などを除き、ほぼ毎週金曜日に実施される予定です。

当日は、宗像市教育委員会からのあいさつの後、早速、学習が始まり、子ども達は若干緊張気味でしたが、学生さん達とうれしそうに、「勉強」に励んでいました。

台風３号が無事過ぎ去ったと思ったら、その直後に、筑後地方を中心に甚大な大雨被害が出てしまいました。テレビに映し出される映像は、本当に恐怖を覚えるほどものすごいものでした。私たちの生活する宗像においても、今後のさまざまな防災対策に関して、今、私達がやるべきことを再度確認しなければならないと痛感しているところです。（H.A）